

袋井市議会からの要望書（要旨）

・燃油・飼料価格等の高騰、まん延防止等重点措置の再延長に伴う市内関連事業者への支援を求める要望書

政府は、ロシア連邦のウクライナ侵攻により、原油価格の高騰に歯止めがかからない状況から、燃油価格急騰への追加支援策に取り組むとともに、対応の強化を図る旨の報道がなされております。

さらに、長引くコロナ禍で地域経済のダメージは深刻さを増すとともに、原油価格の高騰に伴う原材料費の値上げにより、生活困窮者のみならず、あらゆる分野に影響を及ぼしております。

このような中、国では、原油価格対策として、地方公共団体の実施する原油価格対策に対し、特別交付税措置（措置率1/2）を講じており、地方公共団体の裁量で政策決定できる自由度の高い交付税措置と伺っております。

このことから、この交付税を活用した支援策を含め、影響を受けている生活者や市内で頑張る事業所や事業者を支援するため、次の4項目の経済対策に早期に、かつ、積極的に取り組んでいただくことを強く要望します。

- 1 原油価格高騰対策に係る特別交付税の活用を求めます。
- 2 新型コロナウイルス感染症に係る緊急経済対策事業の充実・拡充を求めます。
- 3 国、県が取り組む、セーフティネット事業を補完する市単独の支援策の構築を求めます。
- 4 国、県に対し、セーフティネット事業の拡充をされるよう、強く働き掛けすることを求めます。



3月17日に袋井市長に要望書を提出しました。

新年度、気持ちを新たに

令和4年4月、新年度が始まりました。市民の皆さんも、会社や学校・家庭で、新たな1年間の目標を掲げられたことと思います。

袋井市では、可燃ごみの減量を、現状（過去5年間の平均）に対し、令和6年度までに15%削減、令和12年度までに30%削減を目標に掲げ、「ごみ30（ごみさんまる）運動」をスタートしました。

これに呼応し、私は“雑がみの分別徹底”を新年度の家庭の目標に掲げ、気持ちを新たに、可燃ごみの減量に取り組んでいます。

ごみの分別、
よろしくね!



（広報委員：立石泰広）

5月市議会臨時会 6月市議会定例会のお知らせ

場 所 市役所 5階議場及び各委員会室

時 間 午前9時から

日 程 < 5月市議会臨時会 >

5月13日(金) 市長提出議案の審査

< 6月市議会定例会 >

6月 6日(月) 開会、議案の説明

14日(火) 市政に対する一般質問

15日(水) 市政に対する一般質問

16日(木) 市政に対する一般質問

20日(月) 議案の審査（常任委員会）

21日(火) 議案の審査（常任委員会）

29日(水) 委員長報告～採決、閉会

* 変更する場合があります。

